

2025 年 5 月 26 日
日本銀行盛岡事務所

岩手県金融経済概況（2025 年 4 月）

1. 概況

県内経済は、緩やかに持ち直している。

最終需要の動きをみると、公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は、持ち直している。個人消費は、緩やかに回復している。住宅投資は、弱い動きとなっている。この間、生産は、持ち直している。雇用・所得環境は、改善している。消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回っている。

2. 最終需要

公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

先行指標である公共工事請負金額（2025 年 4 月）は、4 カ月振りに前年を上回った（前年比 +1.6%）。

設備投資は、持ち直している。

2025 年 3 月短観（岩手県）の設備投資額をみると、2024 年度は製造業と非製造業がともに前年度を下回っており、全産業では前年度を▲25.4% 下回る見込み。2025 年度は非製造業が前年度を下回る一方、製造業が前年度を上回っており、全産業では前年度を +14.1% 上回る計画。

個人消費は、緩やかに回復している。

百貨店売上高（全店舗ベース：2025 年 3 月）は、7 カ月連続で前年を下回った（前年比▲0.1%）。スーパー売上高（全店舗ベース：2025 年 3 月）は、2 カ月連続で前年を下回った（同▲1.0%）。また、新車登録・届出台数（乗用車＜含む軽＞：2025 年 4 月）は、4 カ月連続で前年を上回った（同 +15.0%）。

この間、サービス消費は、緩やかに増加している。

住宅投資は、弱い動きとなっている。

新設住宅着工戸数（2025 年 3 月）は、3 カ月連続で前年を上回った（前年比 +19.3%）。内訳をみると、貸家（同▲18.3%）が前年を下回ったものの、持家（同 +26.5%）、分譲（同 3.3 倍）が前年を上回った。

3. 生産動向

生産は、持ち直している。

鉱工業生産指数（季節調整値：2025年2月）は、2ヵ月連続で前月を上回った（前月比+4.2%）。主な業種の指数をみると、食料品等が低下した一方、電子部品・デバイス、生産用機械等が上昇した。

四半期の動きをみると、2024/10～12月は2期振りに上昇した（2024/4～6月：前期比+9.6%、7～9月：同▲5.4%、10～12月：同+4.6%）。

4. 雇用・所得動向

雇用・所得環境は、改善している。

有効求人倍率（季節調整値：2025年3月）は、1.21倍と、前月から上昇した（2025年2月：1.18倍）。

雇用者所得（県内合計値：2025年2月）は、名目賃金指数（前年比+0.8%）と常用雇用指数（同+1.5%）がいずれも前年を上回ったことから、3ヵ月連続で前年を上回った（同+2.3%）。

5. 物価

消費者物価指数（除く生鮮食品：2025年4月）は、引き続き前年を上回った（前年比+3.2%）。

6. 企業倒産

企業倒産（2025年4月）は、6件、負債総額617百万円となった（前年同月は3件、負債総額631百万円）。

7. 金融面の動向

県内民間金融機関の預金・貸出（2025年3月＜銀行のみ＞）をみると、預金が前年を下回った一方、貸出が前年を上回った。貸出約定平均金利（2025年2月）は緩やかに上昇している。

以上

